



祝 辞

長崎市長 鈴木 史朗

この度、長崎出島ロータリークラブが、創立25周年という記念すべき年を迎えるにあたり、心よりお祝い申し上げます。

会員の皆様方におかれましては、日頃より長崎市政の推進にご理解とご協力を賜っていますことに、厚く御礼申し上げます。

長崎出島ロータリークラブにおかれましては、1998年9月に創立されて以来、主に、これからの未来を担う新世代の若者に焦点をおかれて、奉仕活動に取り組まれておりますことに、心より敬意を表します。

この奉仕活動をとおして、たくさんの若者が自らを磨き、世界中に友達の輪を広げるとともに、今後の生き方に様々な影響を受ける良い機会を得ていることと思います。皆様方のこの精神が、若い世代に受け継がれ、今後ますますの地域社会の発展と平和の輪が広まりますことをご期待申し上げます。

さて、長崎市におきましては、人口減少に歯止めがかからない中で、100年に一度とも言われる大型プロジェクトが完成の時期を迎えています。これからは、この新たなまちの基盤を上手に活用することで新たな価値を創り出し、人、企業、投資を呼び集め、力強く経済を再生していきたいと思っております。

皆さまが「長崎に生まれてよかった」と思えるような、そして長崎に暮らしていることを誇りに思えるような、そんなまちを市民の皆様と一緒につくってまいりますので、長崎出島ロータリークラブの皆様方におかれましては、今後ともご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、長崎出島ロータリークラブの今後ますますのご発展と、塚本会長をはじめ、会員皆様方のご健勝、ご多幸を祈念申し上げまして、私のお祝いの言葉といたします。